

みなさまの声をお聞かせください

～村長へのたより～



村では、地域と行政が一体となって「住みよい街づくり」を進めるため、皆さんが日頃思っている村政へのご意見やご要望を随時受け付けています。

“村長へのたより”の送り方



専用の投函箱に

専用の投函箱「あなたの声を村政に～村長へのたより」が村の公共施設7か所に設置されています。用紙に必要事項を記入後、投函してください。

《設置場所》

役場、中央公民館、地域交流館みほふれ愛プラザ、保健センター、光と風の丘公園クラブハウス、文化財センター、老人福祉センター

※手紙を回収するまでにお時間をいただく場合がございます。ご了承ください。



専用の用紙を郵送で

上記の専用の投函箱脇に、村長へのたより専用の用紙が備え付けてあります。用紙に必要事項を記入後、のり付けして郵便ポストに投函してください。



公式ホームページからメールで

村公式ホームページのトップページ下部に「お問い合わせ」がありますので、総務課宛てに送付してください。

※意見・要望以外の業務に関する問い合わせは、それぞれの担当課宛てに送付してください。

■問合せ 総務課広報広聴係 ☎029-885-0340(内)205



みほ文芸

正調俚謡 日和吟社 折句 『は・な・み・〇』

春が来たよと鳴く声近し耳に嬉しいホーホケキョ

晴れの野球で投げるも打つも見事日本は世界一

遙か昔の鳴き砂残る見事自然の為せる業

早い旅立ち懐かし演歌美浦のさぶちゃん筑風師

春を彩る菜の花コロボ水面さくららの花筏

春は黄色ねなの花見頃ミモザ水仙咲き誇る

蓮根の花から涙がこぼれ見ればコロコロ踊りだす

はっと気づけば七十路半ば耳も隣も遠くなる

晴れて山肌眺める筑波緑濃くなる初夏の風

裸一貫流した汗が爽り土俵の華となる

蜂が働く菜の花畑蜜で子育て女王蜂

春が押し寄せ菜の花蝶と水面浮んだ綿の雲

早い満開菜の花桜見事野球は世界一

袴姿に慣れない歩き見せに来た孫に嬉し泣き

春は桜に菜の花堤水辺賑わう桜川

箱の服出し眺めていたが未練残さずバザー行き

母と二人でながめた桜見ゆる笑顔も今はなし

六月の俳句 (題 当季雑詠)

山荒れて大樹にすがる山の藤

遠つくば舞台の如きおそざくら

芥子の花妖しく揺れて春の宵

たんぽぽの綿毛飛ばして園児行く

癒えぬ身へ追い打ちかける春嵐

目にやさし新緑の山見上げつつ

春雷や胸に納めしわだかまり

ボンネットの小さき手のあと 覆れり

さみどりも桜も霞む飛香里

土器つくる子等の個性や風薫る

薫風や無言となりぬ遺愛品

青虫をつまみキャベツは無農薬

空濁りミサイル連れて黄砂飛ぶ

山口美代子

山口美代子

村崎典子

宮崎さみ枝

松葉統子

増尾尚子

長田敏笑

田島早苗

高柳幸子

小林美佐恵

海道民子

市川紀行

石毛恵美子

青野安佐子

(五十首題)

山崎泰弘

山岡亜子

増尾青蓮

長合川悦子

沼寄朋香

塚本夏雲

田島草実

高橋一步

関根秀子

篠原美千代

木村幸子

門脇悠美

小園江久美

上野八千代

井戸賀蘇道

伊藤葉子

石戸葎華

